



花まつりに参拝されたご家族

西林寺だより

発行元
西林寺門徒総代会
広島県安芸郡坂町
坂東3-14-17
(082)885-0018
西林寺
<https://sairinji.or.jp>



杖のことば
非常の言(ことば)は
常人の耳に入らず



シカゴ仏教会本堂内に
その功績を称えられて
設置された行道の銅像

近現代150年の歩み(8)

第14世住職行道の50回忌である今年、シカゴ仏教会は創立80年を迎えますが、日系人による仏教会護持には大変な苦心があったことは想像に難くありません。10年前には現任職行昭が、創立70年の記念法要に渡米し、記念法話を行いました。百人を超える盛況ぶりでした。

その時に聞いた話ですが、お寺の運営資金捻出のために、1世メンバー(米国では門徒をメンバーと呼称する)が知恵を出し合って「銀座ホリデー」という夏祭りを始めました。日本から江戸伝統工芸の職人を招いて行われたこのカルチャーフェスティバルは、日系人だけでなく、近隣の人々も毎年楽しみにして今日まで至っているそうです。このような工夫をしながら、この仏教未開の地で、本願念仏のみ教えを大切に護持されています。

親鸞聖人御誕生850年と浄土真宗立教開宗800年祝賀行事(慶讃法要)を修行します。お誘い合わせてご参拝ください。

5月6日(月)

- 記念法要 10時
- 記念講演 10時50分

《歌は私のなんまんだぶつ》
二階堂和美さん



大竹市大龍寺住職。シンガーソングライター。CM歌唱も多数。スタジオジブリ映画『かぐや姫の物語』の主題歌、「いのちの記憶」の作詞・作曲・歌唱を担当。

□祝賀マルシェ 12時30分
ハンバーガー・日本蕎麦・焼鳥・焼きそば・お寿司各種・駄菓子・かき氷・風船すくい・駄菓子・ジュース・お酒各種
♪飲んで食べてお祝いしましょう♪

協賛行事

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年の協賛行事《お寺ご縁づくり》の4回目、2月1日に開催されました。

今回は、椅子に座って行う「ヨガ体験教室」でした。椅子に座って行うほうが、初心者も参加しやすいということで、男性の参加も多数ありました。(参加者27名)



男性の参加も多数ありました

- ◇第5回 4月4日(木) 13時30分から
「お菓子作り体験教室」
参加費 大人五百円
子ども無料
講師 糸谷寿子先生
参加費 千円
講師 木下京子先生
- ◇第6回 6月6日(木) 13時30分から
「初夏のチーズとハーブティー体験教室」
参加費 千円
講師 木下京子先生

*花まつり行事に引き続きお菓子作り体験を始めます

法座案内

春季永代経法座
四月 十九日(金)昼席より
二十一日(日)朝席まで
講師 北九州小倉南区 香川孝志 師

*「宗祖降誕会」は5月6日勤修の慶讃法要と併用いたします

花まつりのご案内

4月4日(木) 13時30分よりお釈迦さまの誕生をお祝いする集いを開催します。今年のみんなでお菓子を作りましょう。

ダーナ募金報告

坂町社会福祉協議会、ワイワイハウス、安芸北組仏教婦人会連盟、本願寺「子供たちの笑顔のために募金」、及びハワイ・マウイ島大規模火災で被災された広島県出身のラハイナ本願寺廣中開教使と能登半島地震で被災された皆さまに義捐金を寄付させていただきました。ありがとうございました。

編集後記

能登半島地震発生から早や3カ月。被災地の皆さまには謹んでお見舞い申しあげます。また被災地でご尽力いただいています皆さまの安全を心から念じています。

聞思録(もんしりく)

「災害にあうのは運命ですか」。法事の席でいただいた質問です。能登半島地震に思うところがあつたのでしようか。

困難に遇つたとき「今の困難は神があなたに与えた試練です。神は乗り越えられる試練しか与えられません」と励ます宗教もありますが、仏教は違います。仏教は縁起の道理を教えるものです。世の中のすべての事象には、原因とさまざまな縁が関わって結果が生まれます。「運命」というような人知を超えてあらかじめ定められているという発想はなく、どんな不条理な境遇に遇つても、それは因縁のもよおしです。そしてそれは、「たまたま、その時間にそこにいた。たまたま、その時間にそこにいなかった」等のように、「たまたま」の結果でもあります。また、起きた事象と、それをどう受け止めるかは別のことです。たとえば、起きたひとつの事象である「災害」と「災難」は、同じことではありません。「災難(困難)」とは私の受け止め(思考)でしかありません。それは雨というひとつの事象を、自分の都合で不都合なものとして受け止めることと同様のことです。

道理は、私の平生の思考(ものさし)では受け止め難いことを教えるもので、この起きた事象と私の受け止めが別のものであるという真実の道理(非常の言)を見極める大切さを教えるものともいえます。私の平生の思考(常人の耳)では、起きた現象と私の受け止めを同一視して、別のものであることはなかなか受け入れ難いものです。「なぜ、私がこんな目に遇わねばならないのか。私が一体、どんな悪いことをしたというのか」と、いつまでも苦悩と後悔をはらえないこともありま

す。仏教は誰にも代わってもらえない困難な事象に遇つたとき、複雑に関わりあう縁起の道理を見通す眼(智慧)を育てることを教えるものです。それはまた、困難としか思えない現実を受け入れ、意味づけをすることを通して、前向きに生きる視点を教えるものです。誰しも人生が順調なときは「おかげさま」と感謝することができますが、困難に遭遇したときはどうでしょう。お仏壇を大切に、日々仏さまにお礼をもうす生活は、どんなときも苦悩する私に寄り添い、支えとなつてある「おかげさま」にめざめ、感謝に値する人生であつたとうなずける身に育てられてゆく歩みです。私に先立ち確かな人生の方向性を仏法に問うてゆかれた先人の足跡に学び、開法のご縁を大切に日々を過したいものです。

お寄り講

お念仏を喜ばれた先人は、日々の生活の中で聴聞し、お同行と語り合うご縁を大切にしたい。法座を開いてこられました。お寄り講とは、そうした集まり(講)です。

町内には西林寺が真言宗から浄土真宗に改宗する以前から「安芸八日講」に参集した人もあり、大小さまざまな講がありました。多くは、ここ20年で解散してしまいました。現存する講組織には、明治39年創立の「明信講」があります。林正市氏(上條地区)の願で「人生を真に明らかにする」という願いから当初は「上条明真講」と命名されました。

この地区には、お寺と遜色ない荘厳なお内陣を設けた説教所(現上條集会所)が創建され、西林寺で法座のない月にはご法座が開かれ、他地区からのお参りも散見されます。また、元日には西林寺のお辰朝後、「元旦会」が勤まります。



明信講の法座風景

仏教壮年会 あれこれ

2月9日、数年ぶりの研修会が専念寺(安芸中野)で開催されました。ご講師は、品秀寺住職の柳父正道安芸北組組長で、14人が参加しました。また、安芸北組仏社会監事に林昭治氏が就任されました。

3月9日には、広島別院で教区仏壮連盟の公開講座が開催され、2人が参加しました。

仏教壮年会行事予定

- 毎月10日 月例会(経典学習会)
- 4月2日(火) 総会(花見)
- 4月18日(木) 坂町3カ寺仏壮交流会
- 6月初旬 境内松の木剪定作業

西林寺みのり食堂

毎月最終水曜日開催しています。今月から開始時間が午後5時になります。お誘い併せてご参加ください。



お寺ヨガ教室

毎月最終火曜日(10時~11時30分)です。体験参加(参加費五百円)も歓迎です。

仏教婦人会 あれこれ

総会及び追弔法要のご案内

今年度の総会を4月22日(月)に開催します。また、総会に先立って、昨年度にご往生されました会員の皆さまを偲んで、追弔法要をお勤めいたします。万障繰り合わせてご参集ください。

合同初参式のご案内

初参式は、西林寺本堂の尊前で「いのちの誕生」を仏祖に奉告し、その喜びを噛みしめ、親としての自覚を新たに真宗門徒において大切な儀式です。
5月18日(土) 11時より勤修します。
別紙申込書にて、仏婦役員、又は西林寺まで申し込みください。



仏教婦人会行事予定

- 毎月5日 理事会
- 毎月24日 役員勉強
- 4月4日(木) 花まつり
- 4月22日(月) 総会・追弔法要
- 5月18日(土) 合同初参式
- 6月17日(月) 一日研修旅行

御正忌報恩講

御正忌報恩講には、余間に四幅の御影を安置しますが、現本堂が焼失前の本堂よりも余間の幅が狭いため三幅しか掛けられません。残りの一幅を外陣にご安置して、皆さまに近くで見てくださいました。



消火訓練

1月24日、寒風の吹く中、安芸消防署坂出張所の皆さまより防火・防災・消火器の使用方法等について学びました。その後、消防ポンプの放水訓練を見学しました。

